

福祉サービス第三者評価 職員用自己評価 集計結果  
 <共通評価項目>

職員数： 16名

回答数： 16

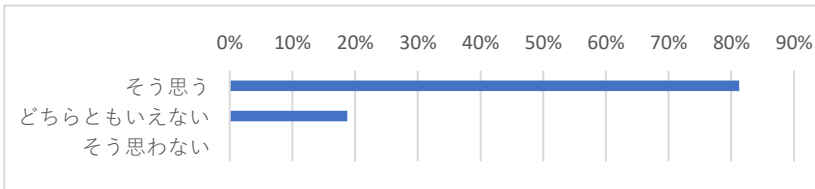
回答率： 100%

事業所名： 逗子市子ども発達支援センター くろーばー

評価対象 I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

【1】 I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。

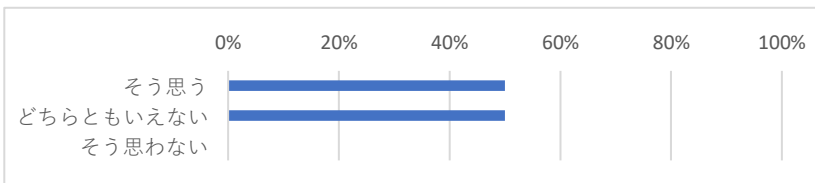


そう思う	81%	13名
どちらともいえない	19%	3名
そう思わない	0%	0名

I-2 経営状況の把握

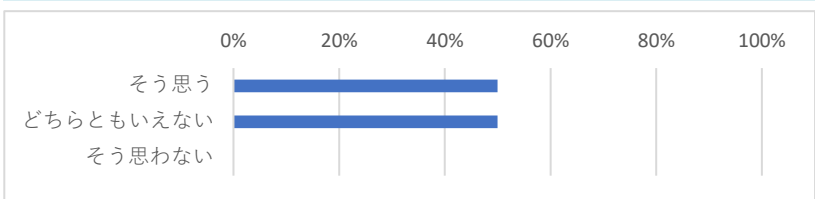
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。

【2】 I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。



そう思う	50%	8名
どちらともいえない	50%	8名
そう思わない	0%	0名

【3】 I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。

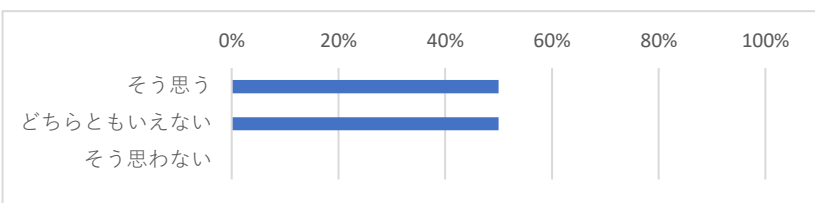


そう思う	50%	8名
どちらともいえない	50%	8名
そう思わない	0%	0名

I-3 事業計画の策定

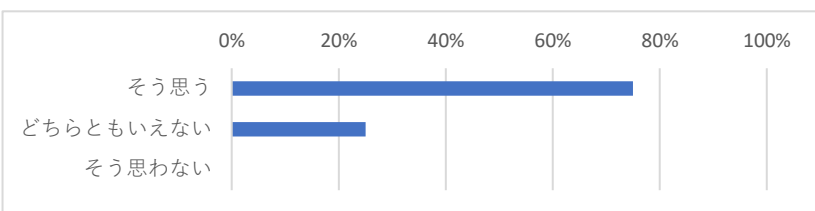
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。

【4】 I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。



そう思う	50%	8名
どちらともいえない	50%	8名
そう思わない	0%	0名

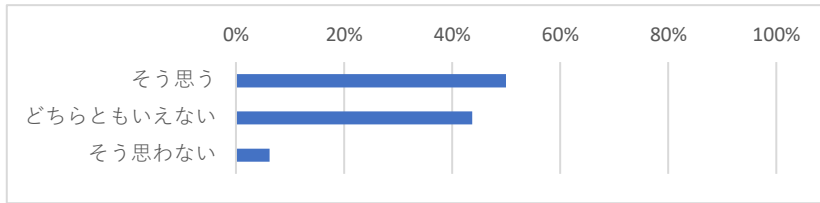
【5】 I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。



そう思う	75%	12名
どちらともいえない	25%	4名
そう思わない	0%	0名

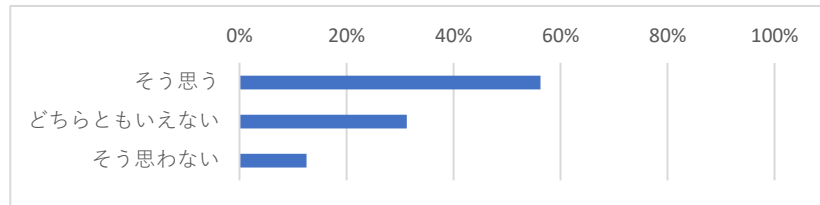
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。

【6】 I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。



そう思う	50%	8名
どちらともいえない	44%	7名
そう思わない	6%	1名

【7】 I-3-(2)-② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。

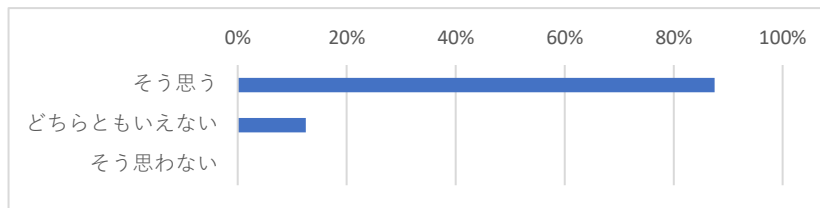


そう思う	56%	9名
どちらともいえない	31%	5名
そう思わない	13%	2名

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

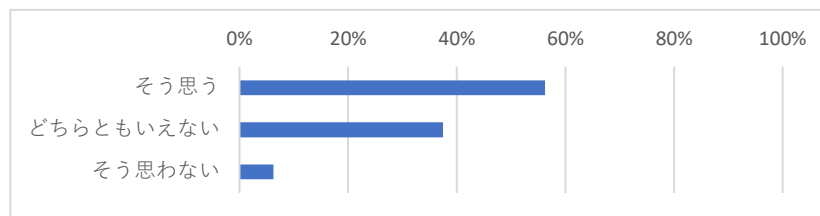
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。

【8】 I-4-(1)-① 福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。



そう思う	88%	14名
どちらともいえない	13%	2名
そう思わない	0%	0名

【9】 I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。



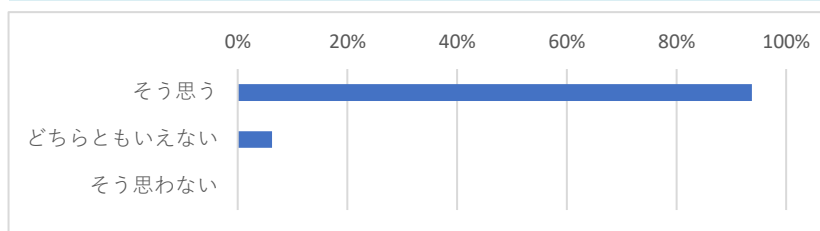
そう思う	56%	9名
どちらともいえない	38%	6名
そう思わない	6%	1名

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

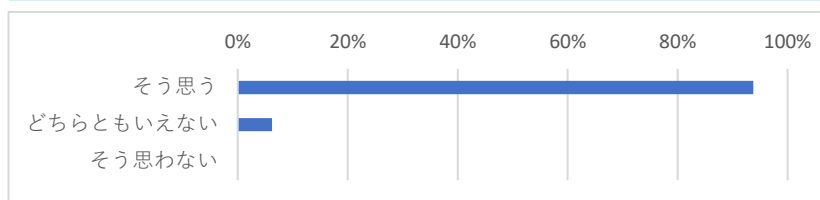
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。

【10】 Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。



そう思う	94%	15名
どちらともいえない	6%	1名
そう思わない	0%	0名

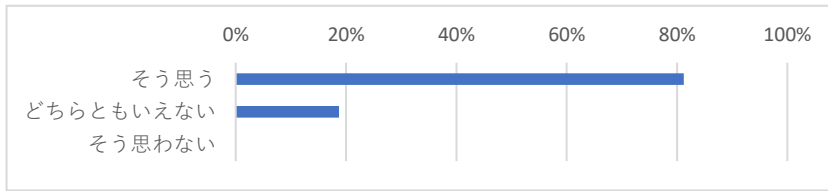
【11】 Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。



そう思う	94%	15名
どちらともいえない	6%	1名
そう思わない	0%	0名

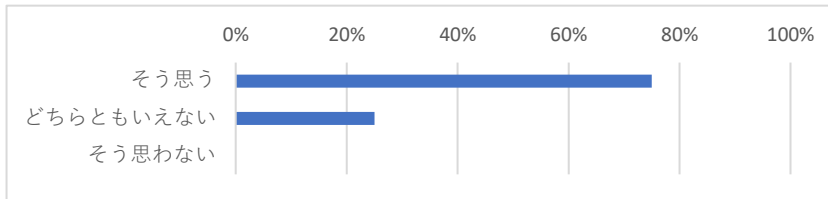
II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。

【12】 II-1-(2)-① 福祉サービス質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。



そう思う	81%	13名
どちらともいえない	19%	3名
そう思わない	0%	0名

【13】 II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。

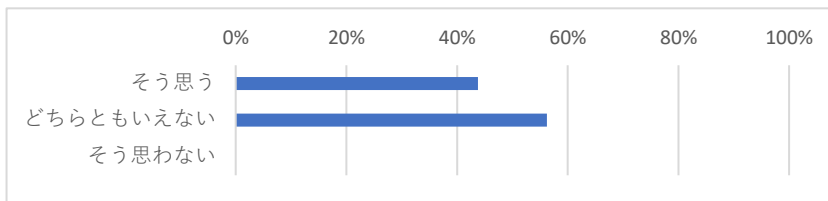


そう思う	75%	12名
どちらともいえない	25%	4名
そう思わない	0%	0名

II-2 福祉人材の確保・育成

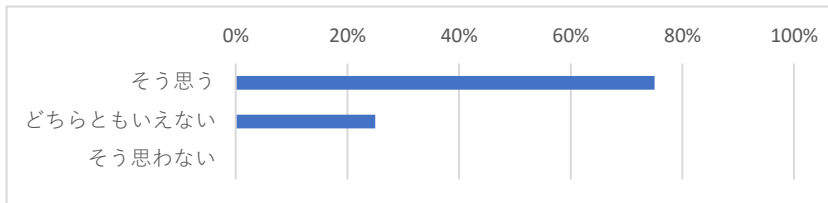
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理体制が整備されている。

【14】 II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。



そう思う	44%	7名
どちらともいえない	56%	9名
そう思わない	0%	0名

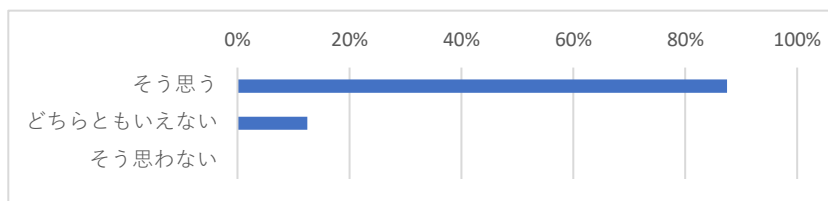
【15】 II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。



そう思う	75%	12名
どちらともいえない	25%	4名
そう思わない	0%	0名

II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。

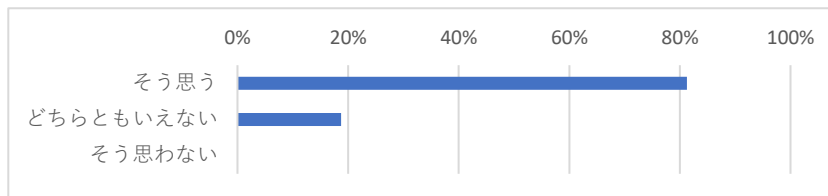
【16】 II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。



そう思う	88%	14名
どちらともいえない	13%	2名
そう思わない	0%	0名

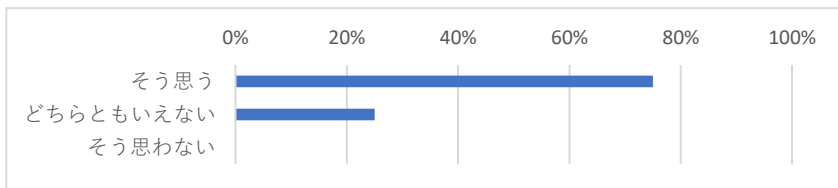
II-2-(3) 職員の質向上に向けた体制が確立されている。

【17】 II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。



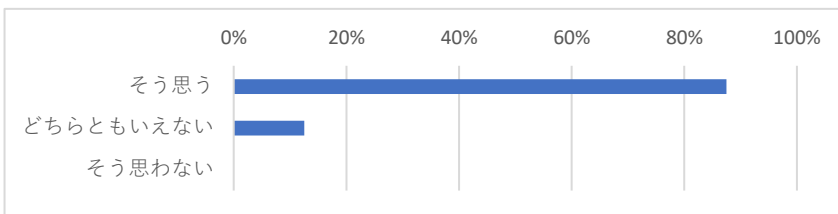
そう思う	81%	13名
どちらともいえない	19%	3名
そう思わない	0%	0名

【18】 II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。



そう思う	75%	12名
どちらともいえない	25%	4名
そう思わない	0%	0名

【19】 II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。

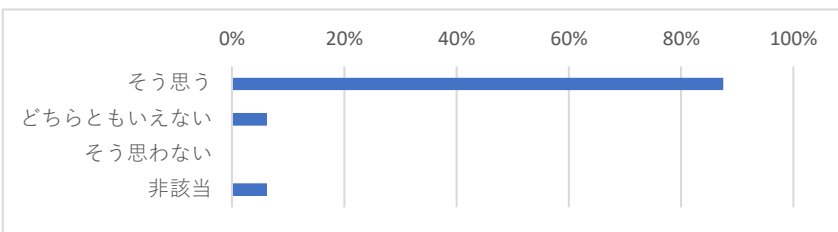


そう思う	88%	14名
どちらともいえない	13%	2名
そう思わない	0%	0名

II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。

※訪問支援事業所については受入れしていない場合「非該当」とすることができる。

【20】 II-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。

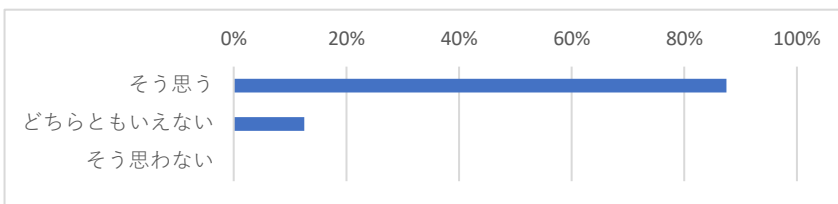


そう思う	88%	14名
どちらともいえない	6%	1名
そう思わない	0%	0名
非該当	6%	1名

II-3 運営の透明性の確保

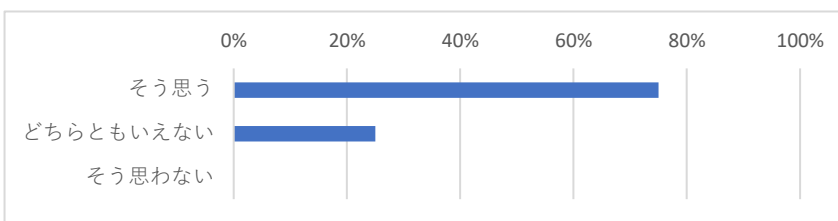
II-3- 運営の透明性を確保するための取組みが行われている。

【21】 II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。



そう思う	88%	14名
どちらともいえない	13%	2名
そう思わない	0%	0名

【22】 II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。

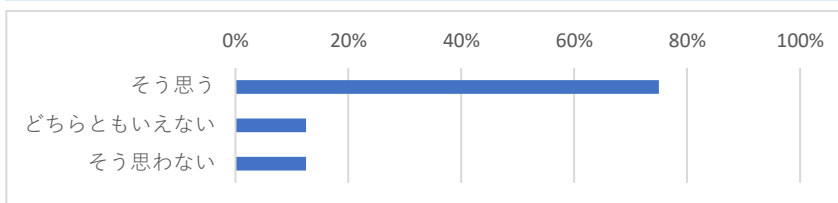


そう思う	75%	12名
どちらともいえない	25%	4名
そう思わない	0%	0名

4 地域との交流、地域貢献

4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。

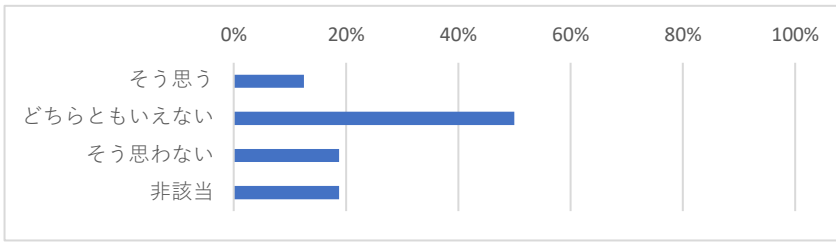
【23】 II-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。



そう思う	75%	12名
どちらともいえない	13%	2名
そう思わない	13%	2名

※訪問支援事業所については受入れしていない場合「非該当」とすることができる。

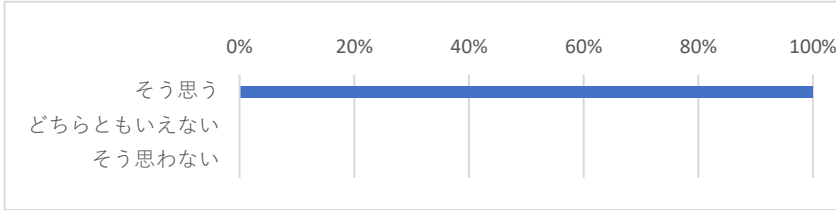
**【24】 II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。**



そう思う	13%	2名
どちらともいえない	50%	8名
そう思わない	19%	3名
非該当	19%	3名

4-(2) 関係機関との連携が確保されている。

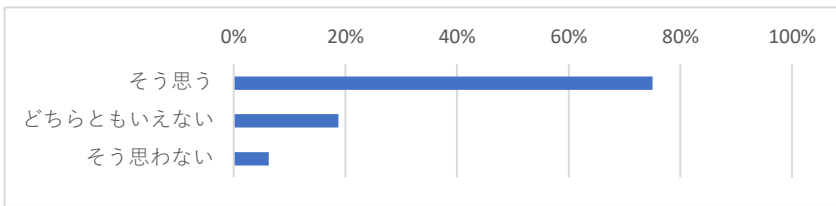
**【25】 II-4-(2)-① 福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。**



そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名

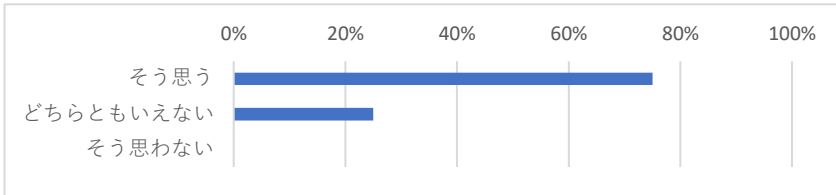
4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。

**【26】 II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。**



そう思う	75%	12名
どちらともいえない	19%	3名
そう思わない	6%	1名

**【27】 II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。**



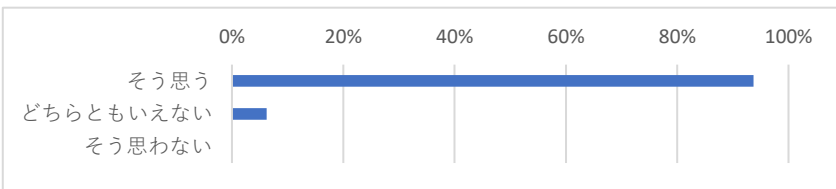
そう思う	75%	12名
どちらともいえない	25%	4名
そう思わない	0%	0名

III 適切な福祉サービスの実施

III-1 利用者本位の福祉サービス

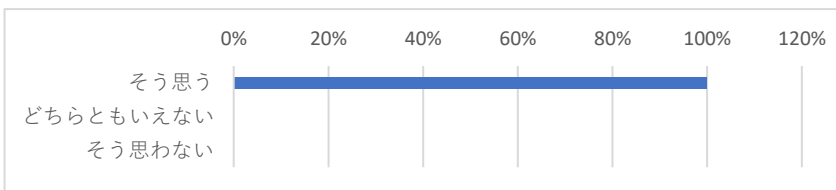
III-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。

**【28】 III-1-(1)-① 利用者を尊重した福祉サービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。**



そう思う	94%	15名
どちらともいえない	6%	1名
そう思わない	0%	0名

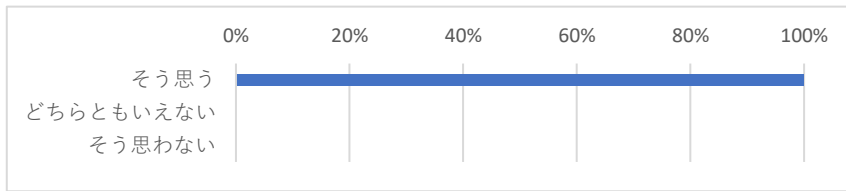
**【29】 III-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に配慮した福祉サービス提供が行われている。**



そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名

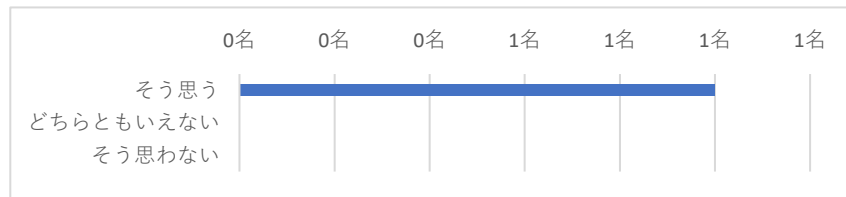
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。

【30】 Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。



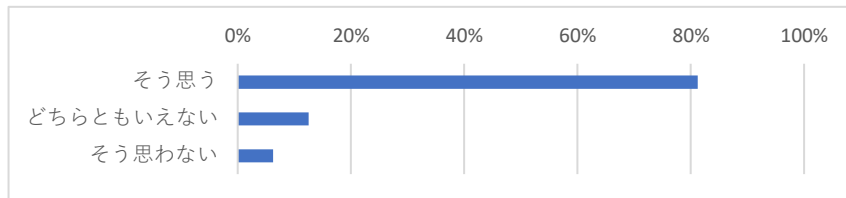
そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名

【31】 Ⅲ-1-(2)-② 福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。



そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名

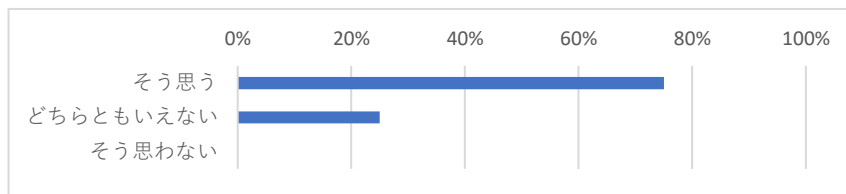
【32】 Ⅲ-1-(2)-③ 福祉施設・事業所等の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。



そう思う	81%	13名
どちらともいえない	13%	2名
そう思わない	6%	1名

Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。

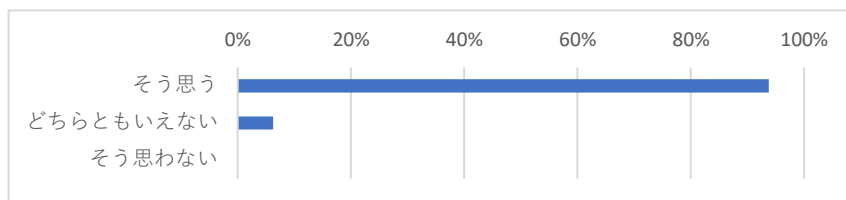
【33】 Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。



そう思う	75%	12名
どちらともいえない	25%	4名
そう思わない	0%	0名

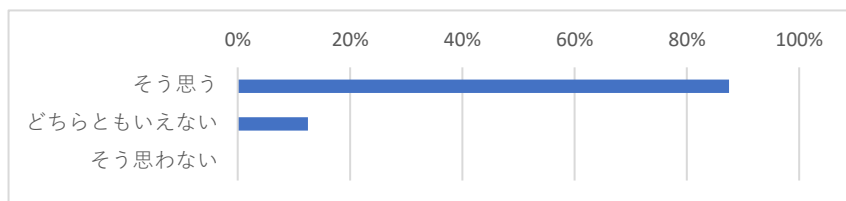
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。

【34】 Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。



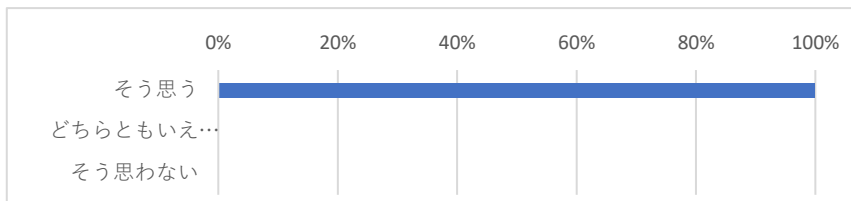
そう思う	94%	15名
どちらともいえない	6%	1名
そう思わない	0%	0名

【35】 Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすいように環境を整備し、利用者等に周知している。



そう思う	88%	14名
どちらともいえない	13%	2名
そう思わない	0%	0名

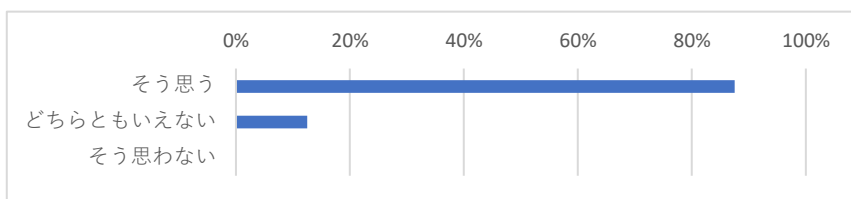
【36】 Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。



そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名

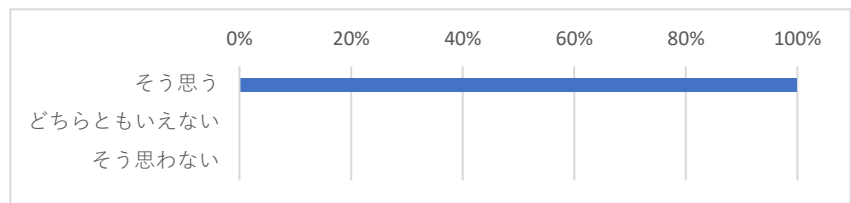
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のために組織的な取組が行われている。

【37】 Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。



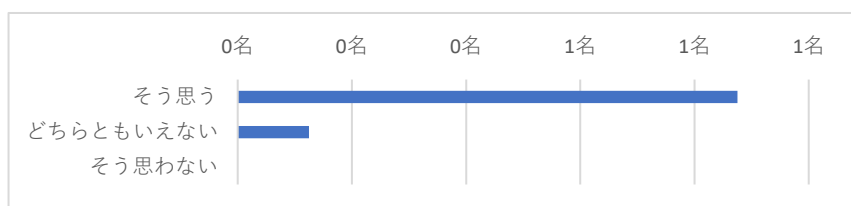
そう思う	88%	14名
どちらともいえない	13%	2名
そう思わない	0%	0名

【38】 Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。



そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名

【39】 Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。

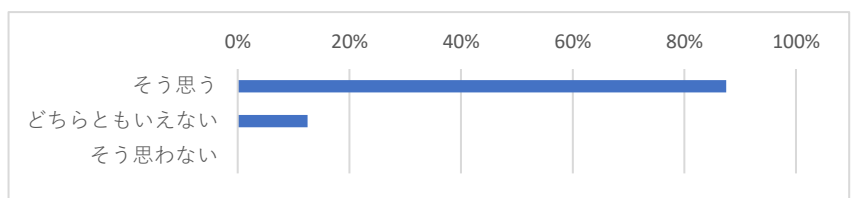


そう思う	88%	14名
どちらともいえない	13%	2名
そう思わない	0%	0名

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

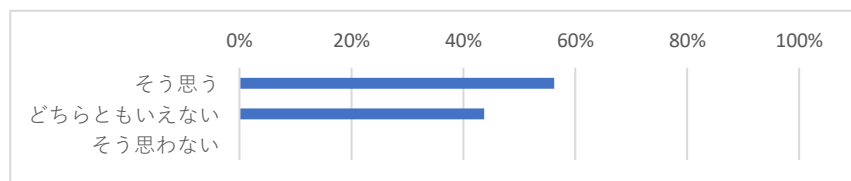
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。

【40】 Ⅲ-2-(1)-① 提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。



そう思う	88%	14名
どちらともいえない	13%	2名
そう思わない	0%	0名

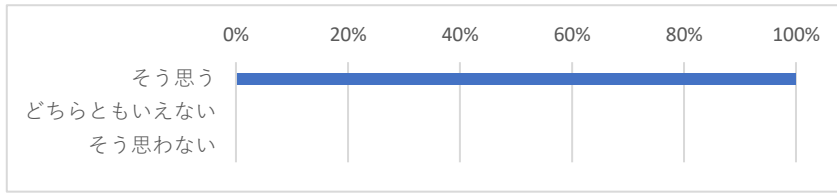
【41】 Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。



そう思う	56%	9名
どちらともいえない	44%	7名
そう思わない	0%	0名

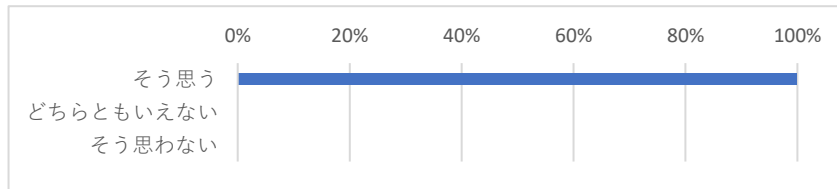
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。

【42】 Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく個別支援計画を適切に策定している。



そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名

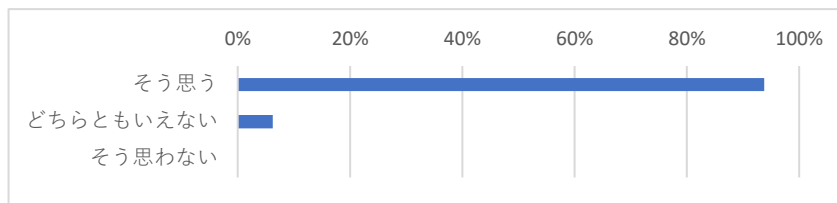
【43】 Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別支援計画の評価・見直しを行っている。



そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名

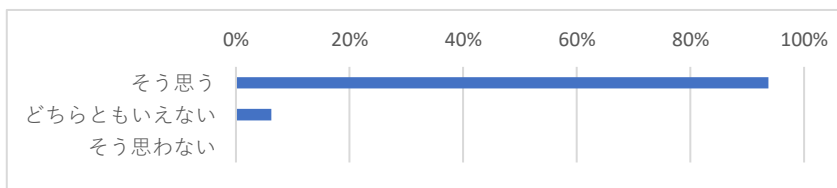
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。

【44】 Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関する福祉サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。



そう思う	94%	15名
どちらともいえない	6%	1名
そう思わない	0%	0名

【45】 Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。



そう思う	94%	15名
どちらともいえない	6%	1名
そう思わない	0%	0名

福祉サービス第三者評価 職員用自己評価 集計結果  
 <内容評価項目>

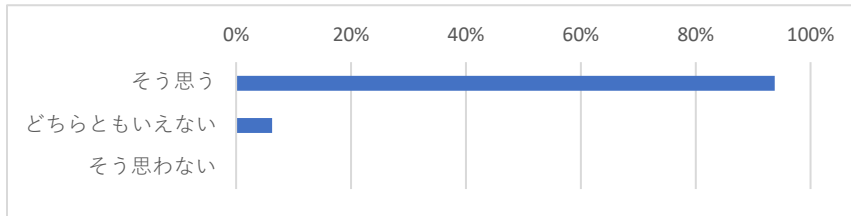
事業所名： 逗子市子ども発達支援センター くろーばー

A サービス内容

A-1 利用者の尊重と権利擁護

A-1-(1) 自己決定の尊重

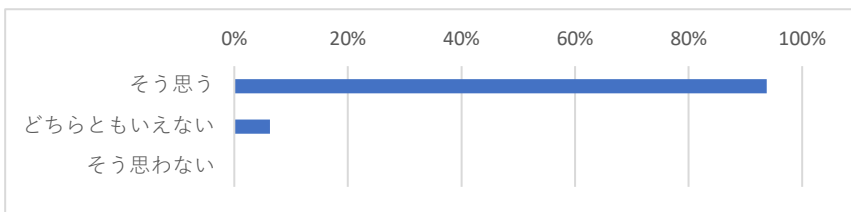
【A1】 A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。



そう思う	94%	15名
どちらともいえない	6%	1名
そう思わない	0%	0名

A-1-(2) 権利擁護

【A2】 A-1-(2)-① 利用者の権利擁護に関する取組が徹底されている。

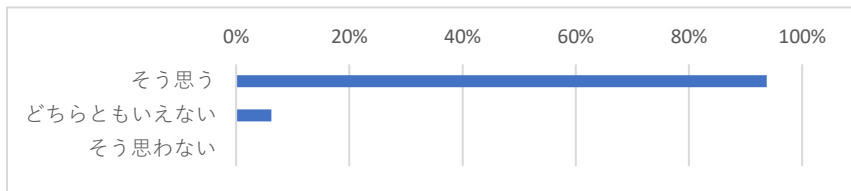


そう思う	94%	15名
どちらともいえない	6%	1名
そう思わない	0%	0名

A-2 生活支援

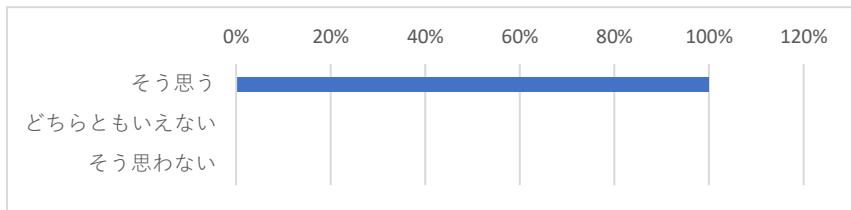
A-2-(1) 支援の基本

【A3】 A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。



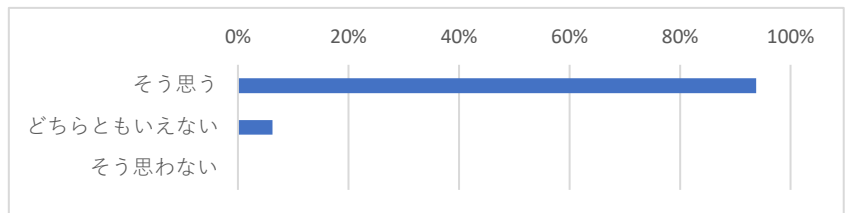
そう思う	94%	15名
どちらともいえない	6%	1名
そう思わない	0%	0名

【A4】 A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。



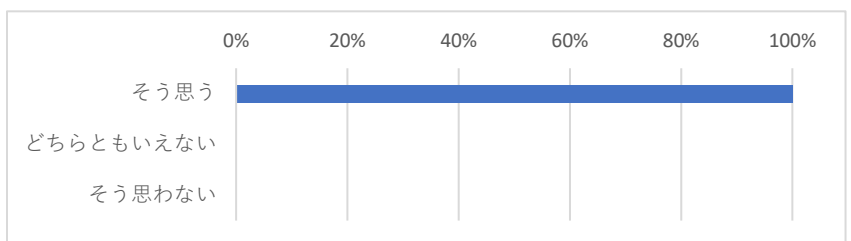
そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名

【A5】 A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。



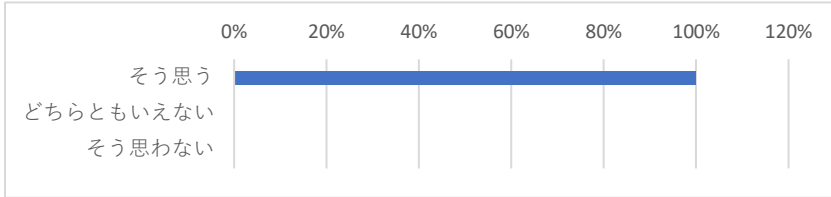
そう思う	94%	15名
どちらともいえない	6%	1名
そう思わない	0%	0名

【A6】 A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。



そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名

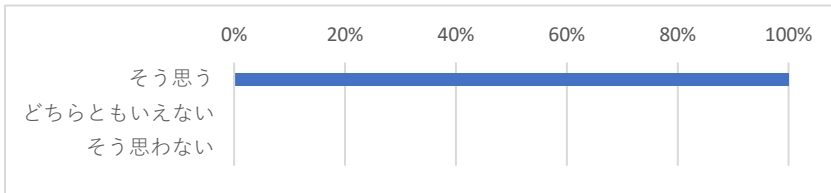
【A7】 A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。



そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名

A-2-(2) 日常的な生活支援

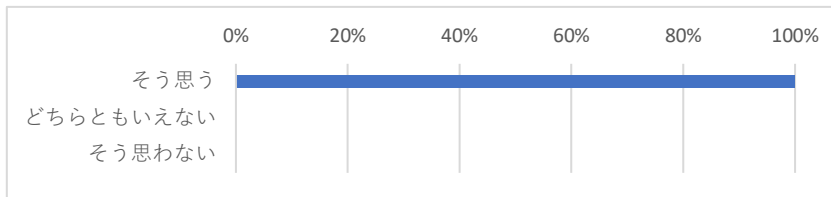
【A8】 A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。



そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名

A-2-(3) 生活環境

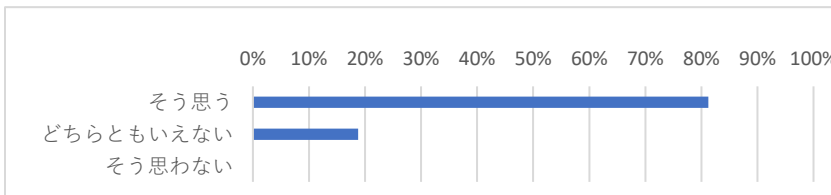
【A9】 A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。



そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名

A-2-(4) 機能訓練・生活訓練

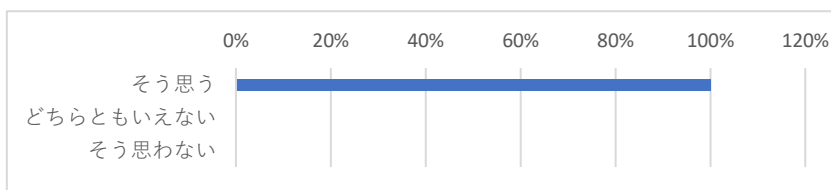
【A10】 A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。



そう思う	81%	13名
どちらともいえない	19%	3名
そう思わない	0%	0名

A-2-(5) 健康管理・医療的な支援

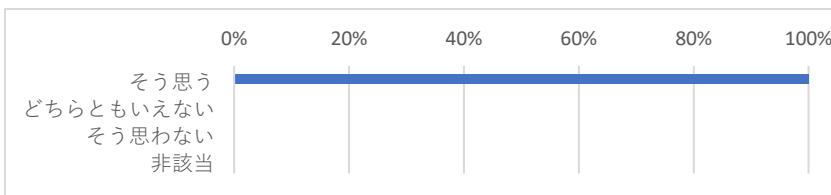
【A11】 A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。



そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名

※医療的な支援を行っていない場合は「非該当」とすることができる。

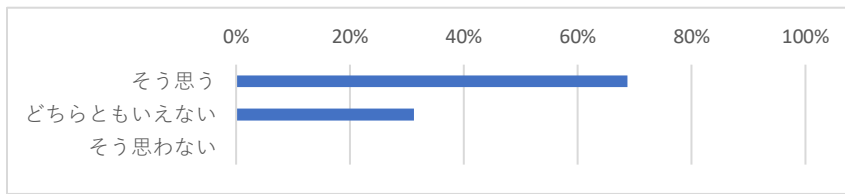
【A12】 A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。



そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名
非該当	0%	0名

A-2-(6) 社会参加、学習支援

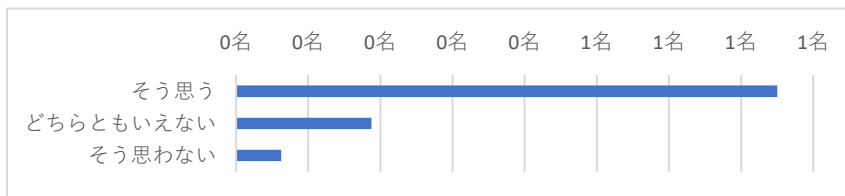
【A13】 A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。



そう思う	69%	11名
どちらともいえない	31%	5名
そう思わない	0%	0名

A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援

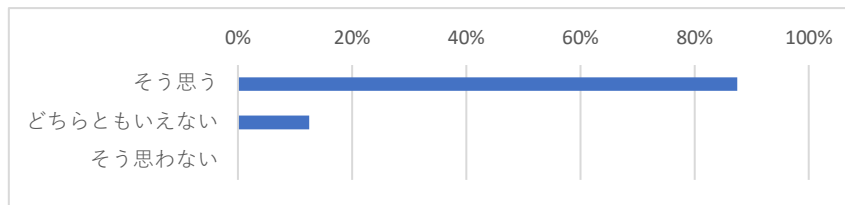
【A14】 A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。



そう思う	75%	12名
どちらともいえない	19%	3名
そう思わない	6%	1名

A-2-(8) 家族との連携・交流と家族支援

【A15】 A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。

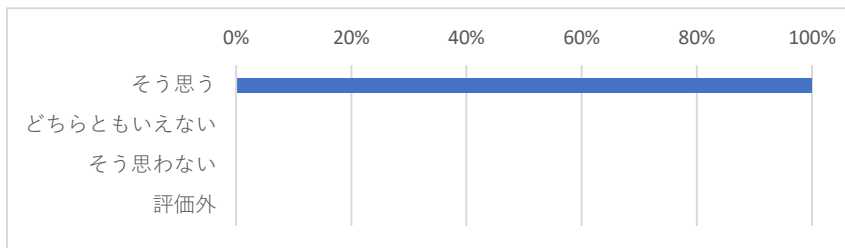


そう思う	88%	14名
どちらともいえない	13%	2名
そう思わない	0%	0名

A-3 発達支援

A-3-(1) 発達支援

【A16】 A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。

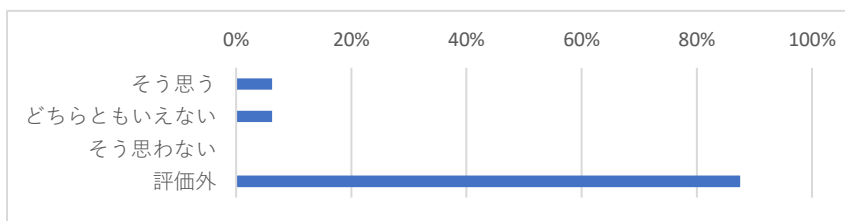


そう思う	100%	16名
どちらともいえない	0%	0名
そう思わない	0%	0名
評価外	0%	0名

A-4 就労支援

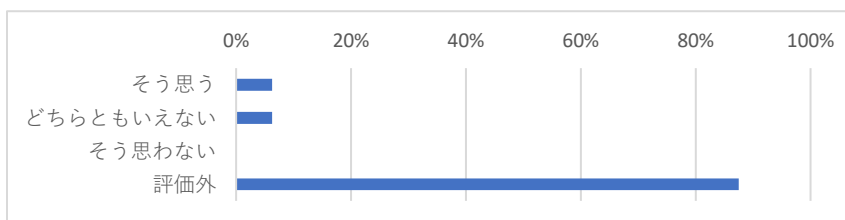
A-4-(1) 就労支援

【A17】 A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。



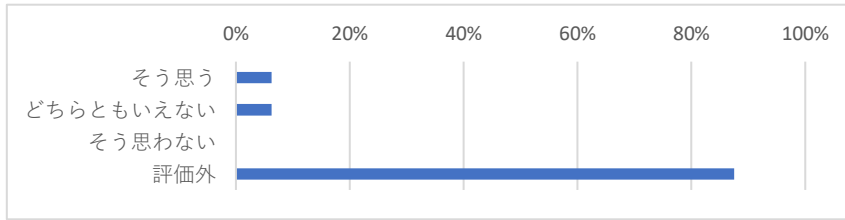
そう思う	6%	1名
どちらともいえない	6%	1名
そう思わない	0%	0名
評価外	88%	14名

【A18】 A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるような取組と配慮を行っている。



そう思う	6%	1名
どちらともいえない	6%	1名
そう思わない	0%	0名
評価外	88%	14名

【A19】 A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。



そう思う	6%	1名
どちらともいえない	6%	1名
そう思わない	0%	0名
評価外	88%	14名

福祉サービス第三者評価 職員用自己評価 回答コメント

事業所名： 逗子市こども発達支援センター くろーばー

優れている点	
1	子どもたちにとって必要な支援が何かということ、直接関わるだけでなく、保護者へのアプローチ、関係機関からのアプローチなど、多方面から考えそれについて実行できていること。
2	チームワーク
3	各職員の人権意識が高い
4	休暇取得など、ライフワークバランスが整っている。
5	業務においての職員の協力体制が整えられている。
6	常にみんなで話し合い共有している。
7	職員が担当外の業務内容にも率先して手伝ったり協力し合う関係性が構築されている。
8	職員の業務に対する意欲、姿勢がすばらしい
9	職員の働きやすさ
10	職員皆、真面目であり、利用者様に真摯に向き合い支援を行なっている所
11	職員間の情報共有、連携、協力が密に図れている。
12	職員間の連携や協力が良好であること。
13	発達支援センターとしての役割を担っており、それに応えた取り組みをしている
14	利用者のお子さんの特性を考慮した課題設定をしている
15	利用者様のご意向に対応出来る様に支援を行っている。
16	料金変更や加算についてなど福祉サービスの変更があった場合、書面を通してご家族へ説明を行っている。例：個人利用説明書という書面を通して、ご家族へ周知し同意を頂いている。
17	チームで療育をしている
18	園長に相談しやすい
19	協力し合いチームワークがよい。
20	細やかな個別支援
21	支援センターとして、市の発達支援部門と連携を図り、安定した就学に繋げている。また、放課後等デイサービスでは地域の販売会に参加するなど、社会参加や就労をイメージした取り組みが行われていること。
22	支援の計画性や根拠がしっかりしている
23	職員どうしの横の連携ができている
24	人員が潤沢で職員が精神的に余裕が持てる

優れている点	
25	人間関係が良い。
26	同建物内に公的専門機関があることで、ご利用者の事業所利用に際しての情報がより具体的に迅速に行われていること。
27	同施設内に、公的専門機関があることで専門職の方からの見解や助言、指導を受けやすい。また、スピーディーに支援連携を図ることができる。
28	比較的働きやすい環境が整っている所（数年かけて、整えてきてくれた）
29	保護者の声に耳を傾け、保護者の立場にも立って子どもへの支援を考えられること。一方で子どもの代弁者として、子どもたちが考えたり思ったりしているであろうことを保護者に伝えられること。
30	毎日の朝礼で、事業所内や地域で起きている問題について連絡報告があり、職員全員に周知している。
31	利用者様への人格・心理面の特性を大切にしながら日々接し支援している。
32	療育部門で子どもの発達と適切な関わり方のレベルが高い
33	細やかな保護者支援(就学先の情報の発信や手続き等の補助など)
34	市町村と連携を図っている
35	事業所として利用できる設備環境が他事業所と比べて整っていると思う。
36	児童だけでなく保護者支援にも力を入れている。
37	常に利用者個々に対する療育について考えている
38	職員の精神面が安定している
39	職員間の連携が図れており、立場を越えて報告・連絡・相談が行えていること。
40	職場だけでなくその他機関との連携がスムーズに行われている
41	他事業所と比較し、療育に適した施設環境が整っている。
42	体調不良や私事について、すぐに相談できる環境がある。
43	非常勤職員であってもスキルアップのチャンスはある所
44	保護者支援のためフィードバックの時間を設けている
45	法人が行っている職員向け研修や、コンサルテーション、事業所主催の支援者向け講習会など、学びの場が設けられており、職員の意識向上に繋がっている。
46	利用者の特性を踏まえ、課題を設定して、そのためのプログラムが検討、実施されている。
47	利用者や利用者家族に対して丁寧に関わっている。
48	利用者様へのプライバシー保護に徹底して個人情報を知られない様に他な利用者様には知られない様に徹底している。

福祉サービス第三者評価 職員用自己評価 回答コメント

事業所名： 逗子市こども発達支援センター くろーばー

課題	
1	個別支援計画は保護者への理解促進もかねて、職員と保護者のみで行っている。今後は高校生など高学年の児童に向けて、自己理解や意思確認などを行える機会があると良いのではないか。
2	指導員、事務職員も送迎業務のため、業務の幅が広がり、負担に思う。
3	事務所が狭い
4	職員の1日の業務内容がハードな日があり、ケースを振り返る時間などが不十分なことがある。
5	職員会議の時以外に、全員で(事業所内の)研修を行える時間が取れていない。
6	地域との連携
7	様々の役割を担う児童福祉関連の事業所が増える中で、ご利用者の継続な一定数の確保についての取り組みや検討は課題だと感じる。
8	利用開始時に医療機関の受診・診断を必須としていないことが、支援に否定的な影響を及ぼしている面がある
9	利用者の獲得（今年度特に）
10	利用者及び収入の減少。
11	立地
12	行政との連携。
13	児発、放デイの担当と役割の明確化。（誰が何をするか等）
14	児発、放デイ掛け持ちのため、慌ただしく感じる。時にはやりにくさを感じる。
15	食事・休憩をするスペース、部屋がない
16	早期療育へつなげる際の、他部門との連携やスピード感
17	昼食時、休憩場所が確保されていないので、気分転換することができない。
18	放課後デイサービスのバス利用者が多いため、午後は事務所内に残る職員が少なくなっている。
19	放課後等デイサービスの利用人数が増加傾向にある。引き続き、適切な職員配置や人数に合わせた教室の確保ができるとう良い。
20	利用者の確保
21	お子さんの所属機関との連携
22	現在、出欠や送迎利用に関しては保護者から口頭で伺っている。そのため、両者で共有漏れが発生することがある。アプリなどデータ上で管理することは可能なのか。
23	事務室や職員同士の机のスペースが狭く、作業等やりにくい時がある。

課題	
24	新人職員の指導(常勤、非常勤)を誰がするか曖昧に思う。
25	逗子市との絡みがある為、人が足りないが営業努力もできないためふやすことができない
26	利用者及び収入の減少に伴う事業内容の検討。